



~アンラーニングの実践による自己変容と組織改革~



変化に強い人材・組織をつくる 「学び」のアップデート

参加
無料



いわて高等教育地域連携プラットフォーム 主催セミナー

2026

3月19日木 14:30-16:30

場所 サンセール盛岡 3階 凤凰
(〒020-0883岩手県盛岡市志家町1-10)

対象 県内企業経営者層、採用・研修担当者、
県内高等教育機関、商工支援機関等

定員 50名程度（先着順）

申込方法

3/13(金) 募集締め切り！

下記フォームよりお申込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-iwate-u/offer/offerList_detail?tempSeq=9851



環境変化が激しい時代において、企業にはこれまでの経験や成功体験を活かしながらも、新たな視点で学びを更新していく力が求められています。本イベントでは、「アンラーニング（学びほぐし）」を切り口とした基調講演を通じて、変化に対応する人材・組織づくりの考え方を共有します。

あわせて、今年度実施した各種プログラムの成果や、受講者が実務の中で得た気づき・変化を紹介し、今後の人材育成のヒントを提供します。さらに、来年度に向けた取組の方向性についても紹介し、企業と教育機関が連携した学びの可能性を展望します。

「変化の時代におけるアンラーニングの重要性」

基調講演



青山学院大学経済学部 教授

松尾 瞳 氏

1988年小樽商科大学商学部卒業。2004年英国ランカスター大学経営大学院博士課程修了。岡山商科大学助教授、小樽商科大学教授、神戸大学大学院経営学研究科教授、北海道大学大学院経済学研究院教授を経て現職。

14:00 開場
14:30 開会・挨拶
14:35 基調講演
15:35 休憩
15:45 R7成果報告
16:30 閉会

program

事例紹介

R7成果報告 「学びの成果と、これからの展望」

今年度の取組を通じて得られた成果を振り返りながら、学びが個人や組織にどのような変化をもたらしたのかを共有します。あわせて、受講者の声や現場での活用事例を紹介するとともに、これらの成果を踏まえた来年度の取組の方向性について展望します。今年度の実践と次年度の挑戦を一体的に捉えることで、今後の人材育成や組織づくりにつながるヒントを提示します。

モデレーター：
岩手大学特任准教授
高橋 和氣 氏

